

東京海上・ がんとたたかう投信 (為替ヘッジなし) (年1回決算型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2019年7月26日から2030年2月4日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・ がんとたたかう投信 (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	外国投資証券「カンドリアム・エクイティーズ・L・オンコロジー・インパクト(円建て、為替ヘッジなし)」および親投資信託「東京海上マネーマザーファンド」を主要投資対象とします。
	カンドリアム・ エクイティーズ・ L・オンコロジー・ インパクト (円建て、為替ヘッジなし)	ヘルスケア分野を中心として、世界のがん治療・診断・研究等に関連する企業の株式(これに準じるものを含みます。)に投資します。
	東京海上 マネーマザーファンド	円建て短期公社債およびコマースナル・ペーパーなどを主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・ がんとたたかう投信 (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	<ul style="list-style-type: none"> 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	カンドリアム・ エクイティーズ・ L・オンコロジー・ インパクト (円建て、為替ヘッジなし)	<ul style="list-style-type: none"> 原則として、純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 原則として、有価証券の空売りは行いません。 同一発行体への投資割合は、原則として純資産総額の10%以下とします。
	東京海上 マネーマザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は、円貨で約定し円貨で決済するもの(為替リスクの生じないもの)に限ります。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として経費控除後の、繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。</p> <p>収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。</p>	

第2期 運用報告書(全体版)

(決算日 2021年2月4日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・がんとたたかう投信(為替ヘッジなし)(年1回決算型)」は、このたび、第2期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		債組入比率	券率	投資信託 組入比率	純資産額
		税分	み期騰落率				
(設定日) 2019年7月26日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 10
1期(2020年2月4日)	11,302	100	14.0	0.0	98.9	1,288	
2期(2021年2月4日)	13,925	700	29.4	0.0	97.0	3,463	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		債組入比率	券率	投資信託 組入比率	託券率
		騰落	騰落率				
(期首) 2020年2月4日	円 11,302	% —	% —	% 0.0	% 98.9	% 98.9	
2月末	10,887	△ 3.7	0.0	96.1			
3月末	10,255	△ 9.3	0.0	97.8			
4月末	11,427	1.1	0.0	96.4			
5月末	12,301	8.8	0.0	99.5			
6月末	12,362	9.4	0.0	97.6			
7月末	12,851	13.7	0.0	98.6			
8月末	12,933	14.4	0.0	98.8			
9月末	13,525	19.7	0.0	99.0			
10月末	13,310	17.8	0.0	98.6			
11月末	13,742	21.6	0.0	97.5			
12月末	14,194	25.6	0.0	98.5			
2021年1月末	14,470	28.0	0.0	99.2			
(期末) 2021年2月4日	円 14,625	29.4	0.0	97.0			

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

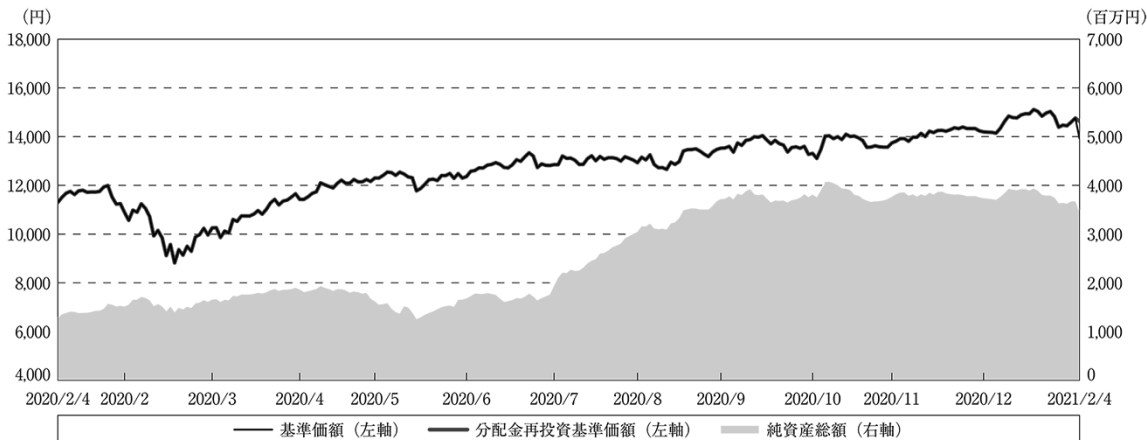
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○運用経過

(2020年2月5日～2021年2月4日)

■期中の基準価額等の推移



期 首：11,302円

期 末：13,925円 (既払分配金(税込み):700円)

騰落率：29.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2020年2月4日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・新型コロナウイルスワクチンの開発や接種進展により経済活動正常化への期待が高まったこと
- ・各国が大規模な金融緩和策および財政政策を講じたこと

マイナス要因

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により、实体经济や企業業績が悪化する懸念が高まったこと
- ・為替市場で円高米ドル安が進行したこと

■投資環境

【世界株式市場】

当期、世界の株式市場は上昇しました。期初、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、実体経済や企業業績が悪化するとの懸念から投資家のリスク回避姿勢が急速に強まり、2020年3月に世界の株式市場は大幅に下落しました。その後、FRB（米連邦準備制度理事会）をはじめ主要中央銀行が金融緩和に踏み切ったことや、各国政府が大規模な財政出動に動いたことが投資家心理を下支えたほか、欧米を中心に新型コロナウイルスワクチンの開発や接種が進展したことなどが好感され、世界の株式市場は堅調に推移しました。期末にかけても、米国大統領選挙の不透明感が払しょくされたことや、各国政府が追加経済刺激策を相次ぎ発表したことを受けて世界の株式市場は堅調に推移し、前期末対比で上昇しました。

【為替市況】

当期の米ドル円為替レートは円高米ドル安となりました。期初、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大するなか、FRBによる緊急利下げなどを受けて急激に円高米ドル安が進行した後、2020年3月にはリスク回避の現金化を背景とした米ドル需要の高まりから円安米ドル高に転じるなど、為替市場は振れ幅の大きい展開となりました。期の半ばからは、FRBが量的緩和政策やゼロ金利政策を当面維持することを表明したことなどを背景に円高米ドル安が進行しました。期末にかけては、米国で大規模な財政政策を目的とした国債増発への懸念が高まると、米国債利回りの上昇とともに円安米ドル高に転じましたが、前期末対比では円高米ドル安となりました。

ユーロ円為替レートは円安ユーロ高となりました。期初、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大を受け、安全資産とされる円への資金流入により円高ユーロ安となりました。期後半にかけては、欧州景気の回復期待が高まったことや、EU（欧州連合）が景気悪化に対応するための復興基金設立に合意したことを受け、対米ドルでユーロ高が進んだことなどにより、前期末対比円安ユーロ高の水準で当期を終えました。

■ポートフォリオについて

<東京海上・がんとたたかう投信（為替ヘッジなし）（年1回決算型）>

「カンドリアム・エクイティーズ・L・オンコロジー・インパクト（円建て、為替ヘッジなし）」（以下、外国投資信託証券）および「東京海上マネーマザーファンド」（以下、親投資信託）を主要投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、主に外国投資信託証券の値動きを反映し、29.4%上昇しました。

<外国投資信託証券>

がん患者の生活を改善できる薬や医療機器、診断薬を研究・開発・製造するがん関連企業への投資を行いました。

当期は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、世界の株式市場は乱高下する局面もありましたが、投資対象であるがん関連企業の大半は、製薬やバイオテクノロジー、ライフサイエンスなど感染拡大による影響を受けにくいビジネスを展開しています。保有する銘柄では、良好な臨床試験結果や、M&A（企業の合併・買収）活動および事業提携、新たながん治療薬の承認など多くの好材料が見られ、銘柄選択が奏功した結果、基準価額は上昇しました。

【組入銘柄の概要（2021年1月末現在）】

領域別構成

領域	比率
	%
診断・検査	3.2
プロファイリング	2.8
医療技術	6.6
医薬品	71.2
その他	16.3

（注）比率は保有株式の時価総額に占める割合です。

（注）カンドリアム・ベルギー・エス・エー（以下、カンドリアム）が主要と判断する領域に基づいて分類しています。

組入上位10銘柄

	銘柄	業種	領域	比率 %
1	ASTRAZENECA PLC	医薬品	医薬品	8.0
2	MERCK & CO. INC.	医薬品	医薬品	7.5
3	ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN	医薬品	医薬品	6.1
4	AMGEN INC	バイオテクノロジー	医薬品	5.9
5	REGENERON PHARMACEUTICALS	バイオテクノロジー	医薬品	5.5
6	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	ライフサイエンス・ツール/サービス	診断・検査、プロファイリング、その他	4.5
7	MERCK KGAA	医薬品	医薬品	4.4
8	DANAHER CORP	ヘルスケア機器・用品	その他	4.1
9	SIEMENS HEALTHINEERS AG	ヘルスケア機器・用品	医療技術	3.2
10	LONZA GROUP AG-REG	ライフサイエンス・ツール/サービス	その他	2.9
組入銘柄数		69銘柄		

(注) 比率は「カンドリアム・エクイティーズ・L・オンコロジー・インパクト」の純資産総額に占める割合です。

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)産業分類です。

(注) 領域はカンドリアムによる独自の分類です。

<親投資信託>

元本の安全性と流動性を重視して地方債などを中心とする円建て公社債に投資し、プラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額はおおむね横ばいに推移しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

また、当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第2期
	2020年2月5日～ 2021年2月4日
当期分配金	700
(対基準価額比率)	4.786%
当期の収益	—
当期の収益以外	700
翌期繰越分配対象額	3,924

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・がんとたたかう投信(為替ヘッジなし)(年1回決算型)>

外国投資信託証券および親投資信託を主要投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちます。

<外国投資信託証券>

2021年の世界の株式市場は、引き続き底堅い動きになるとみています。バイデン米国大統領は、インフラ投資をはじめ大規模な財政政策を掲げており、実行されれば景気回復を後押しするとみています。また、新型コロナウイルスのワクチン接種が進展することが見込まれることから、年後半にかけて感染率の低下と経済の正常化に寄与すると考えています。一方、政治面では、米国では与党民主党が上院でも実質的に過半数の議席を確保したものの、与野党の勢力が拮抗していることから、米国の医療制度に大きな変化が生じる可能性は低いと考えています。

引き続き、革新的な技術やアイデアを持ち、「がん治療」の進歩に多大な貢献(インパクト)を及ぼす可能性の高い企業の中から、がんの治療・診断・研究などに関連する企業を投資対象とします。銘柄選定に際しては、個別企業の財務状況やビジネスの成長性、競争の優位性などを分析し、株価水準、銘柄分散、リスクなどを勘案してポートフォリオを構築する方針です。

<親投資信託>

国内の短期金利は、日銀が当面は緩和的な政策を継続するとの見方から、マイナス水準にとどまると予想しています。

このような環境下、政府保証債や地方債を中心とする円建て公社債およびコマーシャル・ペーパーを主要投資対象として運用することにより、プラスの収益の確保もしくはマイナス幅を極力最小化するように努める方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年2月5日～2021年2月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 149	% 1.177	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(49)	(0.385)	* 委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
(販 売 会 社)	(98)	(0.770)	* 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.022)	* 運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.011	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	* 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	150	1.188	
期中の平均基準価額は、12,688円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

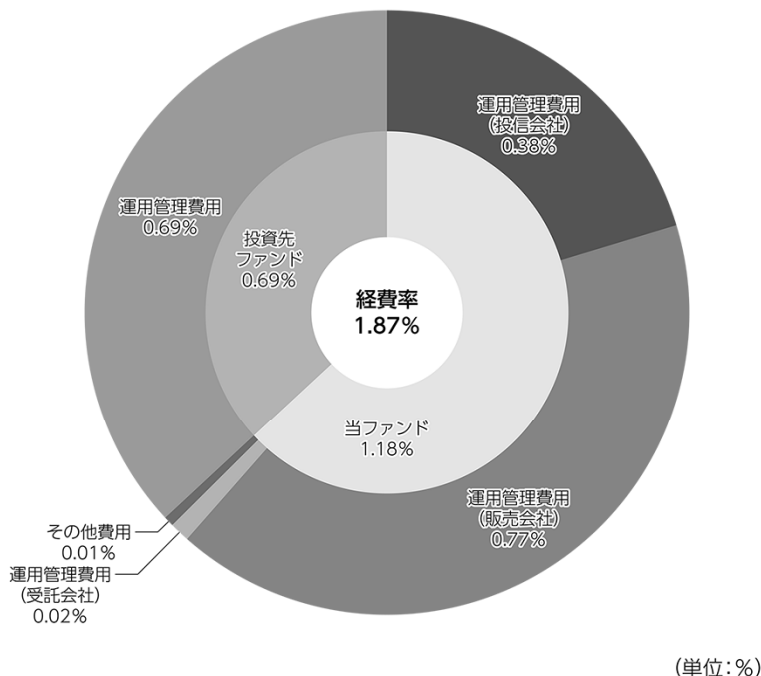
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.87%です。



経費率 (①+②)	1.87
①当ファンドの費用の比率	1.18
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドの費用は、「カンドリアム・エクイティーズ・L・オンコロジー・インパクト」の費用を基に算出しています。

○売買及び取引の状況

(2020年2月5日～2021年2月4日)

投資信託証券

銘		柄	買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国 (邦貨建)	ルクセンブルグ	カンドリアム・エクイティーズ・L・オンコロジー・インパクト(円建て、為替ヘッジなし)	口	千円	口	千円
			180,927	3,490,000	106,668	2,165,000

(注) 金額は受渡代金です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年2月5日～2021年2月4日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年2月4日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末	
		口数	口数	評価額	比率	
		口	口	千円	%	
		カンドリアム・エクイティーズ・L・オンコロジー・インパクト(円建て、為替ヘッジなし)	73,875	148,135	3,358,518	97.0
		合 計	73,875	148,135	3,358,518	97.0

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期		
		口数	口数	評価額	
		千口	千口	千円	
		東京海上マネーマザーファンド	9	9	10

○投資信託財産の構成

(2021年2月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 3,358,518	90.2 %
東京海上マネーマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	365,076	9.8
投資信託財産総額	3,723,604	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年2月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,723,604,851
コール・ローン等	365,076,019
投資証券(評価額)	3,358,518,828
東京海上マネーマザーファンド(評価額)	10,004
(B) 負債	260,297,482
未払収益分配金	174,099,999
未払解約金	65,058,338
未払信託報酬	20,943,316
未払利息	180
その他未払費用	195,649
(C) 純資産総額(A-B)	3,463,307,369
元本	2,487,142,852
次期繰越損益金	976,164,517
(D) 受益権総口数	2,487,142,852口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,925円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,140,482,338円、期中追加設定元本額は4,508,955,658円、期中一部解約元本額は3,162,295,144円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2020年2月5日～2021年2月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 23,879
受取利息	376
支払利息	△ 24,255
(B) 有価証券売買損益	426,998,325
売買益	686,860,896
売買損	△ 259,862,571
(C) 信託報酬等	△ 30,834,701
(D) 当期損益金(A+B+C)	396,139,745
(E) 前期繰越損益金	5,851,741
(F) 追加信託差損益金	748,273,030
(配当等相当額)	(73,132,666)
(売買損益相当額)	(675,140,364)
(G) 計(D+E+F)	1,150,264,516円
(H) 収益分配金	△ 174,099,999
次期繰越損益金(G+H)	976,164,517
追加信託差損益金	574,173,031
(配当等相当額)	(73,132,666)
(売買損益相当額)	(501,040,365)
分配準備積立金	402,015,337
繰越損益金	△ 23,851

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	396,162,584円
c. 信託約款に規定する収益調整金	748,249,179円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	5,852,753円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,150,264,516円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,624円
g. 分配金	174,099,999円
h. 分配金(1万口当たり)	700円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	700円
----------------	------

- (注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
- (注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。
- (注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。
- (注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

当社は、收受した運用者報酬の一部をがん研究施設等へ寄付し、がんとたたかうための基礎研究などに貢献いたします。

また、実質的な運用を担うカンドリアム・ベルギー・エス・エーも同様にがん研究施設等へ運用者報酬の一部を寄付しています。

○(参考情報)親投資信託の組入資産の明細

(2021年2月4日現在)

<東京海上マネーマザーファンド>

下記は、東京海上マネーマザーファンド全体(12,025千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	11,000 (11,000)	11,010 (11,010)	90.5 (90.5)	— (—)	— (—)	— (—)	90.5 (90.5)	
合 計	11,000 (11,000)	11,010 (11,010)	90.5 (90.5)	— (—)	— (—)	— (—)	90.5 (90.5)	

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
平成27年度あいち県民債	0.1	3,000	2,999	2021/2/26
平成22年度第2回新潟県公募公債	1.29	3,000	3,002	2021/2/25
平成22年度第9回福岡市公募公債	1.32	5,000	5,008	2021/3/25
合 計		11,000	11,010	

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

<参考情報>

カンドリアム・エクイティーズ・L・オンコロジー・インパクト
 (円建て、為替ヘッジなし/円建て、為替ヘッジあり)
 (外国投資証券 ルクセンブルグ籍) の運用状況

カンドリアム・エクイティーズ・L・オンコロジー・インパクト (以下、当ファンド) は、
 「東京海上・がんたたかう投信」が投資対象とする外国投資信託証券です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ルクセンブルグ籍外国投資法人/円建て
運 用 方 針	主に、ヘルスケア分野を中心として、世界のがん治療・診断・研究等に関連する企業の株式（これに準じるものを含みます。）に投資します。 (円建て、為替ヘッジなし)：原則として、為替ヘッジは行いません。 (円建て、為替ヘッジあり)：原則として、為替ヘッジを行うことにより為替変動リスクの低減を図ります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として、純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 ・原則として、有価証券の空売りは行いません。 ・同一発行体への投資割合は、原則として純資産総額の10%以下とします。
収 益 分 配	原則として、年1回分配を行います。
信 託 期 間	無期限
決 算 日	原則として毎年12月31日
信 託 報 酬 等	ファンドの純資産総額に対し年率0.7% この他、ファンドは、ファンドの設立に係る費用、組入有価証券の売買委託手数料等の取引に要する費用、組入有価証券の保管に要する費用、信託財産に関する租税、監査報酬、法的費用等を負担します。 これらの費用・手数料等は、ファンドの残高等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。
主な関係法人	管理会社：Candriam Luxembourg 投資運用会社：Candriam Belgium S.A. 保管受託銀行、管理事務代行会社：CACEIS Bank, Luxembourg Branch

※資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(1) 損益計算書

2019年1月1日
～2019年12月31日

(米ドル)

期首純資産残高	11,468,873
収益	
配当金	1,297,252
銀行預金利息	157,774
収益合計	<u>1,455,026</u>
費用	
投資顧問料	611,446
管理事務代行報酬	367,451
保管費用	8,805
年次税	52,995
銀行金利	20,146
その他費用	222,927
費用合計	<u>1,283,770</u>
投資純損益	<u>171,256</u>
投資の売却に係る実現純損益	11,256,873
為替予約取引に係る実現純損益	(235,318)
外国為替差損益	37,180
実現純損益	<u>11,229,991</u>

(2) 組入有価証券の明細

2019年12月31日現在

国・地域	銘柄	評価額 (米ドル)	組入比率 (%)
アメリカ	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	36,035,817	7.1
	MERCK & CO. INC.	25,983,778	5.1
	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	21,654,860	4.3
	BIO-TECHNE CORP	16,335,715	3.2
	REGENERON PHARMACEUTICALS	16,287,196	3.2
	AMGEN INC	15,864,576	3.1
	VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	14,706,698	2.9
	HOLOGIC INC	14,685,524	2.9
	BIO-RAD LABORATORIES-A	10,916,255	2.2
	NEOGENOMICS INC	10,690,261	2.1
	SEATTLE GENETICS INC	9,744,550	1.9
	ACCELERON PHARMA INC	7,290,250	1.4
	EXACT SCIENCES CORP	6,609,916	1.3
	COHERUS BIOSCIENCES INC	4,895,686	1.0
	EPIZYME INC	4,304,606	0.8
	RADNET INC	4,190,103	0.8
	ILLUMINA INC	3,848,184	0.8
	VERACYTE INC	3,637,613	0.7
	KARYOPHARM THERAPEUTICS INC	3,552,067	0.7
	CLOVIS ONCOLOGY INC	3,370,496	0.7
	INCYTE CORP	3,284,193	0.6
	ARVINAS INC	3,197,131	0.6
	MIRATI THERAPEUTICS INC	3,174,853	0.6
	TURNING POINT THERAPEUTICS I	3,089,584	0.6
	NOVOCURE LTD	2,914,984	0.6
	IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	2,903,604	0.6
	HALOZYME THERAPEUTICS INC	2,645,617	0.5
	BLUEBIRD BIO INC	2,558,088	0.5
	EXELIXIS INC	2,519,960	0.5
	TG THERAPEUTICS INC	2,414,650	0.5
	PERSONALIS INC	2,152,325	0.4
	VIEWRAY INC	2,118,339	0.4
	G1 THERAPEUTICS INC	2,093,626	0.4
FORTY SEVEN INC	2,057,043	0.4	
BLUEPRINT MEDICINES CORP	2,011,802	0.4	
IMMUNOMEDICS INC	1,957,300	0.4	
GUARDANT HEALTH INC	1,884,034	0.4	
XENCOR INC	1,741,544	0.3	
PIERIS PHARMACEUTICALS INC	1,582,798	0.3	
MYOVANT SCIENCES LTD	1,523,521	0.3	
CONSTELLATION PHARMACEUTICAL	1,436,478	0.3	
Y-MABS THERAPEUTICS INC	1,412,750	0.3	

国・地域	銘柄	評価額 (米ドル)	組入比率 (%)
アメリカ	STEMLINE THERAPEUTICS INC	1,286,230	0.3
	CYTOMX THERAPEUTICS INC	1,186,361	0.2
	MACROGENICS INC	902,322	0.2
	SPECTRUM PHARMACEUTICALS INC	429,946	0.1
小計 (金額・比率)		289,083,229	57.0
イギリス	ASTRAZENECA PLC	20,777,024	4.1
小計 (金額・比率)		20,777,024	4.1
カナダ	ZYMEWORKS INC	2,465,341	0.5
小計 (金額・比率)		2,465,341	0.5
スイス	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	41,541,304	8.2
	LONZA GROUP AG-REG	14,979,671	3.0
小計 (金額・比率)		56,520,975	11.2
デンマーク	GENMAB A/S	17,482,701	3.4
小計 (金額・比率)		17,482,701	3.4
ドイツ	SIEMENS HEALTHINEERS AG	14,541,481	2.9
	MORPHOSYS AG	14,007,275	2.8
	MERCK KGAA	13,760,905	2.7
	QIAGEN N.V.	2,096,272	0.4
小計 (金額・比率)		44,405,933	8.8
ベルギー	ARGENX SE	5,234,839	1.0
小計 (金額・比率)		5,234,839	1.0
香港	BEIGENE LTD-ADR	4,336,447	0.9
小計 (金額・比率)		4,336,447	0.9
中国	INNOVENT BIOLOGICS INC	1,218,261	0.2
小計 (金額・比率)		1,218,261	0.2
日本	DAIICHI SANKYO CO LTD	17,718,330	3.5
	SHIMADZU CORP	7,356,394	1.5
小計 (金額・比率)		25,074,725	4.9
合計 (金額・比率)		466,599,475	92.1

(注) RBC Investor Services BANK S.A. が提供する情報を基に作成しています。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国・地域名はCandriam Belgium S.A. のデータに基づき記載しています。

東京海上マネーマザーファンド

運用報告書 第13期 (決算日 2020年8月17日)

(計算期間 2019年8月16日～2020年8月17日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率				
	円	%		%		百万円
9期(2016年8月15日)	10,113	0.0	100.91	0.02	87.8	79
10期(2017年8月15日)	10,117	0.0	100.86	△0.05	83.5	10
11期(2018年8月15日)	10,116	△0.0	100.81	△0.05	74.1	10
12期(2019年8月15日)	10,113	△0.0	100.75	△0.06	69.4	10
13期(2020年8月17日)	10,116	0.0	100.71	△0.04	69.0	14

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	債 組 入 比	券 率
	騰 落	率			
(期 首)	円	%		%	%
2019年8月15日	10,113	—	100.75	—	69.4
8月末	10,114	0.0	100.74	△0.00	69.4
9月末	10,114	0.0	100.74	△0.01	74.0
10月末	10,115	0.0	100.74	△0.01	64.8
11月末	10,115	0.0	100.73	△0.01	64.7
12月末	10,113	0.0	100.73	△0.02	55.5
2020年1月末	10,113	0.0	100.73	△0.02	74.0
2月末	10,114	0.0	100.73	△0.02	74.0
3月末	10,115	0.0	100.72	△0.02	37.0
4月末	10,115	0.0	100.72	△0.03	57.2
5月末	10,115	0.0	100.72	△0.03	62.0
6月末	10,116	0.0	100.71	△0.03	55.0
7月末	10,116	0.0	100.71	△0.04	69.0
(期 末)					
2020年8月17日	10,116	0.0	100.71	△0.04	69.0

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は無担保コール翌日物金利です。無担保コール翌日物金利は設定日を100として指数化したものです。

○運用経過

(2019年8月16日～2020年8月17日)

■期中の基準価額等の推移

期首：10,113円

期末：10,116円

騰落率：0.0%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・安定した利息収入の獲得

マイナス要因

- ・保有する債券の評価損など

■投資環境

当期の短期金融市場は、日銀が長短金利操作付き量的・質的金融緩和を継続するなど、金融緩和環境が維持されたことにより、非常に低い金利水準が継続しました。金融緩和の度合いを知る上で着目する日銀の当座預金残高は、400兆円台から450兆円台へと拡大しており、短期金融市場の資金余剰感が一段と強くなりました。

このような状況下、無担保コール翌日物金利は-0.07%程度から-0.01%程度で推移しました。また、3カ月物の短期国債利回りは、-0.44%程度から-0.06%程度で推移しました。

■ポートフォリオについて

元本の安全性と流動性を重視して地方債などを中心とする円建て公社債に投資し、プラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額はおおむね横ばいに推移しました。

○今後の運用方針

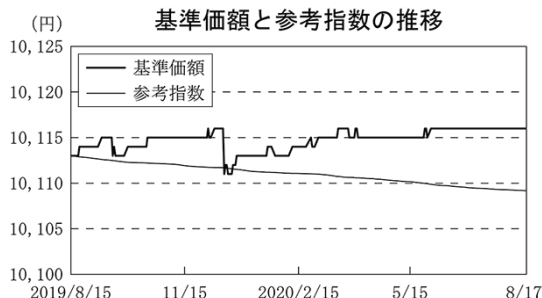
国内の短期金利は、日銀が当面は緩和的な政策を継続するとの見方から、マイナス水準にとどまると予想しています。

このような環境下、政府保証債や地方債を中心とする円建て公社債およびコマーシャル・ペーパーを主要投資対象として運用することにより、プラスの収益の確保もしくはマイナス幅を極力最小化するように努める方針です。

○1万口当たりの費用明細

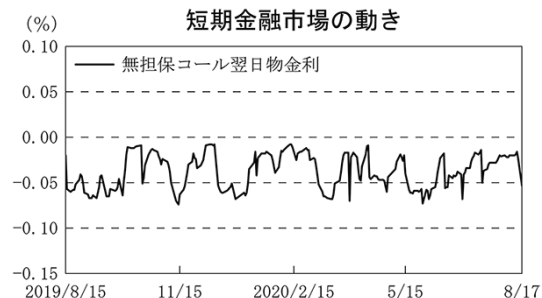
(2019年8月16日～2020年8月17日)

該当事項はございません。



(注) 参考指数は、期首(2019年8月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、無担保コール翌日物金利です。



○売買及び取引の状況

(2019年8月16日～2020年8月17日)

公社債

		買付額	売付額
国内	地方債証券	千円 35,837	千円 — (33,400)

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月16日～2020年8月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年8月17日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
地方債証券	9,900 (9,900)	9,907 (9,907)	69.0 (69.0)	— (—)	— (—)	— (—)	69.0 (69.0)	
合 計	9,900 (9,900)	9,907 (9,907)	69.0 (69.0)	— (—)	— (—)	— (—)	69.0 (69.0)	

(注) ()内は、非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については、金融商品取引業者、価格情報会社などよりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
平成22年度第6回千葉県公募公債	1.08	2,000	2,002	2020/9/25
平成22年度第2回熊本県公募公債 (10年)	0.93	2,000	2,003	2020/10/28
平成22年度第2回京都市公募公債	1.11	3,000	3,000	2020/8/27
平成27年度第4回福岡市公募公債 (5年)	0.141	2,900	2,900	2020/9/28
合 計		9,900	9,907	

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2020年8月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 9,907	% 69.0
コール・ローン等、その他	4,461	31.0
投資信託財産総額	14,368	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年8月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	14,368,488
コール・ローン等	4,429,927
公社債(評価額)	9,907,087
未収利息	8,336
前払費用	23,138
(B) 負債	8
未払利息	8
(C) 純資産総額(A-B)	14,368,480
元本	14,203,918
次期繰越損益金	164,562
(D) 受益権総口数	14,203,918口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,116円

(注) 当親ファンドの期首元本額は10,687,958円、期中追加設定元本額は7,144,840円、期中一部解約元本額は3,628,880円です。

<元本の内訳>

東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) マネープール・ファンド	4,970,864円
東京海上・東南アジア株式ファンド	1,100,000円
東京海上・アジア中小型成長株ファンド	1,100,000円
大和マイクロファイナンス・ファンド	992,261円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月分配型)	991,474円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月分配型)	991,474円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) ブラジル・レアコース(毎月分配型)	991,474円
東京海上・米国優先リートファンド(為替プレミアム)	989,316円
東京海上Rogeeグローバルインフラ・ハイールド債ファンド(為替ヘッジなし)(毎月決算型)	494,511円
東京海上Rogeeグローバルインフラ・ハイールド債ファンド(為替ヘッジなし)(年2回決算型)	494,511円
東京海上Rogeeグローバルインフラ・ハイールド債ファンド(為替ヘッジあり)(毎月決算型)	494,511円
東京海上Rogeeグローバルインフラ・ハイールド債ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)	494,511円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) 米ドルコース(毎月分配型)	9,915円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) ユーロコース(毎月分配型)	9,915円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース(毎月分配型)	9,915円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(毎月分配型)	9,898円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) トルコ・リラコース(毎月分配型)	9,898円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド(通貨選択型) ロシア・ルーブルコース(毎月分配型)	9,898円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド 円コース(年1回決算型)	9,896円
東京海上Rogee世界ハイブリッド証券ファンド 米ドルコース(年1回決算型)	9,896円
東京海上・がんとたたかう投信(為替ヘッジなし)(年1回決算型)	9,890円
東京海上・がんとたたかう投信(為替ヘッジあり)(年1回決算型)	9,890円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2019年8月16日～2020年8月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	31,659
受取利息	33,831
支払利息	△ 2,172
(B) 有価証券売買損益	△ 28,655
売買益	1,500
売買損	△ 30,155
(C) 当期損益金(A+B)	3,004
(D) 前期繰越損益金	120,819
(E) 追加信託差損益金	82,265
(F) 解約差損益金	△ 41,526
(G) 計(C+D+E+F)	164,562
次期繰越損益金(G)	164,562

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (F) 解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。

○お知らせ

弊社ホームページアドレスを一部変更したことに伴い、2019年10月1日付で所要の約款変更を行いました。